別記第４号様式（第５条関係）

奨励金交付申請書

令和　　年　　月　　日

　芦別市長　荻　原　　貢　様

申請者　住所

氏名

　芦別市企業振興促進条例に基づき奨励金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

記

１　事業種目　　製造業・旅館業・農林水産物等販売業・情報サービス業等

２　事業内容

３　固定資産の取得目的

４　事業の用に供した日　　　　　　年　　月　　日

５　固定資産取得価額　　　　　　　　　　　　円

６　奨励金交付申請額　　金　　　　　　　　　円（第　　年度分、奨励金額の　　％）

７　固定資産の内訳

（注）１　申請者が個人の場合は、①直近の所得税青色申告決算書又は経営の収支が明らかとなる書類、②市税の納税証明書を添付すること。ただし、本市において市税が課税されていない場合は、課税されている市町村等における過去３年間の納税証明書を添付すること。

　　　２　申請者が法人の場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその名称及び代表者氏名を記入し、①登記事項証明書、②定款、③直近の決算書、④市税の納税証明書を添付すること。ただし、本市において市税が課税されていない場合は、課税されている市町村等における過去３年間の納税証明書を添付すること。

　　　３　特例事業者については、上記１及び２に定める書類のほかに営業証明書を添付すること。

　　　４　事業の用に供した日は、操業開始年月日を記入すること。

　　　５　固定資産取得価額は、固定資産台帳に計上する額とすること。

　　　６　固定資産の内訳については、土地は、①地番、面積等の書類、②売買契約書、③登記完了証、④登記事項証明書、⑤購入費の支払いが明らかとなる書類、家屋は、①所在地、種類等の書類、②売買契約書、③登記完了証、④登記事項証明書、⑤建築費等の支払いが明らかとなる書類、⑥規模及び規格が明らかとなる関係図面、償却資産は、①償却資産名等の書類、②売買契約書、③購入費の支払いが明らかとなる書類、④配置図を添付すること。ただし、第２年度の申請については、直近の固定資産台帳のみを添付すること。

　　　７　６の固定資産のうち、ファイナンスリース取引（リース契約に基づくリース期間の中途において当該リース契約を解除することができないリース取引又はこれに準ずるリース取引であって、当該リース契約により使用する物件の借主が、当該リース物件からもたらされる経済的利益を実質的に享受することができ、かつ、当該リース物件の使用に伴って生じる費用等を実質的に負担することとなるものをいう。）により取得した場合は、家屋は、①所在地、種類等の書類、②リース契約書、③登記事項証明書、④リース代金の１回目の支払いが明らかとなる書類、⑤規模及び規格が明らかとなる関係図面、償却資産は、①償却資産名等の書類、②リース契約書、③リース代金の１回目の支払いが明らかとなる書類、④配置図を添付すること。